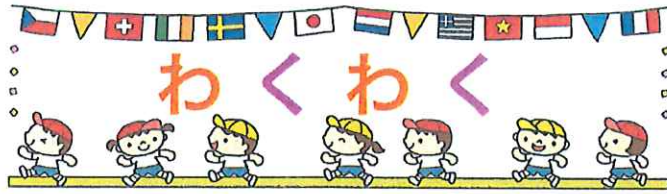


年少組 だより



随分と日が短くなり、秋の深まりを感じます。食欲の秋に始まり、読書の秋、スポーツの秋、園生活では運動会や遠足と楽しみの多いこの季節、この時期ならではの楽しさを子ども達と見つけていこうと思います。また、寒暖差の大きくなる時期でもありますので、子ども達の体調面にも気を付けながら過ごしていきます。

今月の目標

友達と一緒に集団で遊ぶ楽しさを知る。

今月の活動

- ・運動会・・・かけっこ、遊戯、親子競技を行います。
- ・秋の遠足・・・みかん狩りに行きます。
- ・お遊戯会・・・表現遊びを楽しみます。
- ・1学期に引き続き、ハサミ練習・おけいこ帳に取り組みます。



今月の諺

- ・花より団子
- ・人は見掛けによらぬもの
- ・袋の中の鼠
- ・蛇に蛙
- ・骨折り損のくたびれもうけ
- ・丸い卵も切りようで四角
- ・見ざる聞かざる言わざる

おしらせ

- ・持ち物で名前が消えかかり、見えにくいものがあります。ご家庭で記名の確認をお願いします。(ハンカチ・ティッシュ・コップ・外靴等)
- ・寒い日は体操服の上からトレーナーを着るようお願いします。名札は体操服に付けてください。
- ・9月30日(月)から帽子のみの衣替えとなり、11月5日(火)から制服での登降園となります。衣替えに向け、ご家庭で着替えの練習をして頂きますようお願いいたします。

はさみの握り方



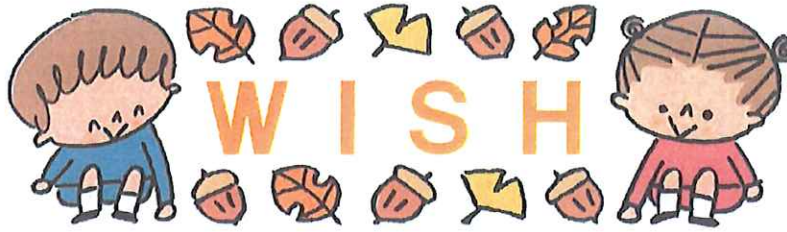
- ・名前が付いている方を上にし、親指を入れる
- ・下の穴に人差し指、中指を入れる

ハサミは正しく持っていますか？
お家の人とも一緒に確認してみましょう♪



はさみを使う時の7つのお約束

- ①はさみは切ることが出来る便利な物だが、同時に危ない物でもあること。
- ②はさみを人に向けない。
- ③紙以外は切らない。
- ④指を切らないように切る所をよく見て使うこと。
- ⑤持ったまま歩かない。
- ⑥必ず座って使うこと。
- ⑦使い終わったら、刃をケースに入れる。



年中組だより

新年度が始まってから、早半年…あっという間にもう10月ですね。

動きやすい季節になり、伸び伸びと身体を動かすことを楽しむ子ども達。昼夜の気温差が大きい季節でもある為、体調管理には十分に気を付けていきたいと思ひます。

★今月の目標★

秋の自然に親しむ。

集団生活のきまりを守り、仲良く遊ぶ。



★今月の予定★

・バルーン・かけっこ・親子競技を行います。
運動会は、笑顔で頑張ります。



・遠足で蜜柑狩りに行きます。
秋の草木を見たり、触れたりし、蜜柑の収穫を楽しんで行ってきます。

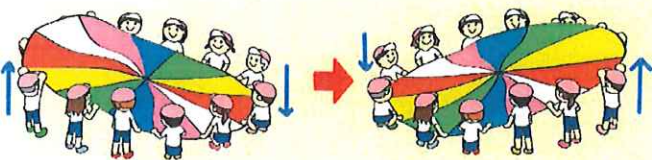
★運動会のバルーンで行う技の紹介

<リビング・イン・カラー>の音楽に合わせて行います。



メリーゴーランド

左手でバルーンを持ち、
右手は高く上げます。
リズムに合わせて、回転
します。



シーソー

半数はバルーンを高く上げ、もう半数はバルーン
の端を地面に降ろして押さえます。合図や音
楽に合わせて上げる側と下げる側を素早く切
り替えます。

今月の俳句 (小林一茶)
雪解けて 村いっばいの 子供かな
大根引き 大根で道を 教えけり
やせ蛙 負けるな一茶 これにあり
めでたさも 中くらいなり おらが春
雀の子 そのけそのけ お馬が通る
我と来て 遊べや親の ない雀
蟻の道 雲の峰より 続きけん
鳴く猫に 赤ん目をしして 手まりかな



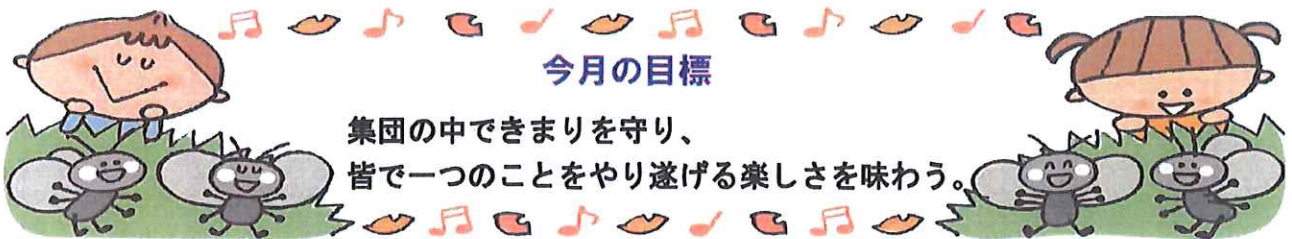


年長学年だより

夏の厳しい暑さも終わりに近づき、日に日に秋の訪れを感じられるようになりました。幼稚園生活最後の運動会をととても楽しみにしている子ども達。多くの事に挑戦し、思い出に残る運動会にしたいと思います。




- ・まだまだ汗ばむ日がありますので、水筒と着替え（気になる方のみ）をお持ちください。
- ・10月23日（水）は遠足です。詳細は、遠足のお知らせをご覧ください。
- ・運動会種目中の各学年かけっこにつきまして、年長組はクラス対抗リレーとなります。欠席等で各クラス人数が合わない場合は、2回走るお友達がいます。ご了承ください。



- ・園生活最後の運動会があります。お家の方に見て頂くのをとても楽しみにしていますので、本番では温かい応援を宜しくお願い致します。
- ・登龍館国語力才能開発研究会主催の「幼児からの音読コンクール」に毎日の朝の会で取り組んでいる漢字絵本や名文を音読している様子を撮影し、応募します。撮影について、何か支障のある方がいらっしゃいましたら、担任までお申し出ください。





十月の百人一首

● 諸共に哀れと思へ山櫻
花より外に知る人も煮し
前大僧正行猛

● 嵐吹く三室の山の紅葉葉は
龍田の川の錦なりけり
能因法師

● 寂しさに宿を立ち出でて眺むれば
いづこも同じ秋の夕暮
良暹法師

● 夕されば門田の稲葉坊れて
蘆の丸屋に秋風ぞ吹く
大納言経信

● 高砂の尾上の櫻咲きにけり
外山の霞立たずもあらなむ
前中納言匡房

● 海原清き出て見れば久方の
雲居に粉ふけつ白波
法性寺入道前関白太政大臣